



【問い】私は歯周病で奥歯を3本抜きました。歯医者さんでインプラントの話

を聞きました。テレビでいろいろなトラブルがあると言っていたので気になります。大丈夫でしょうか。
(大村市、56歳女性)

【答え】インプラント治療でトラブルが発生する場合は多くは「感染」「全身状態」の二つのキーワードが大きく関係しています。

インプラント治療は人工物を生体内(顎の骨)に入れるため、手術時や術後の感染に対し相当な滅菌レベルで行うことが必要です。そのため、相談者のように

歯周病があれば先にその治療を行います。治療が終了し、かめるようになった後もインプラント周囲炎(インプラントの歯周病)を予防するため、

代表的なものに糖尿病があります。糖化ヘモグロビン(HbA1c)の値でいえば6.5以下が、安全にインプラント治療をできる目安になります。

や悪性腫瘍の治療でビスフォスフォネート製剤を内服、注射している場合は、抜歯やインプラント手術でまれに骨髄炎を起こすこともあります。また、喫煙者はインプラント治療成功率の低下が報告されています。全身状態の把握のため、

インプラントは大丈夫？

全身状態の確認不可欠

口の中全体の継続的な管理が必要です。手術をするためには口の中だけでなく、全身の状態が重要になります。感染しやすい疾患を有する場合は特に注意です。

脳梗塞、心筋梗塞を経験した方は血液を固まりにくくする薬(抗凝固薬、抗血小板薬)を服用している場合が多いので、手術後出血が止まりにくくなる可能性があります。骨粗しょう症

インプラントは歯を失った場合の治療法としてブリッジや入れ歯に比べ多くの利点があります。かかりつけの先生と話し合い、よく納得してから手術するか決めてください。

質問をどうぞ 歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

回答者 **西にし** **塚ま**

大村中古賀島町
クリニック院長

